

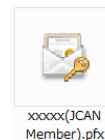
証明書を iOS へインストールする方法

電子メールに添付された証明書の場合

電子メールに添付された証明書をインストールします。 **インストール**

※その他に「構成プロファイルを使用して証明書をインストールする」方法や「SCEP (Simple Certificate Enrollment Protocol)」を使って証明書をインストールする方法があります。

① メールに添付された証明書ファイル (xxxxx.pfx) のアイコンをタップします。



② 証明書を開いたことが iOS で認識され、インストールウィザードが開きます。

[プロフィール] の **インストール** をタップします。



③ さらに **インストール** をタップし、インストールウィザードの指示に従って進めます。



パスコードを入力します。



管理者から証明書ファイルと一緒に配布されたパスワードを入力し、**次へ** をタップします。



完了 をタップします。



続いて、以下の中間証明書をインストールします。

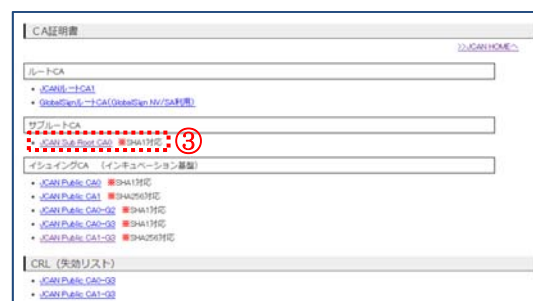
インストール

JCAN Sub Root CA0
JCAN Public CA1-G3

- ① ブラウザから次の JCAN トップページにアクセスします。
<http://www.jipdec.or.jp/project/anshinkan/jcan/>
- ② 「JCAN リポジトリ」をタップします。



- ③ 画面をスクロールして「CA 証明書」の「サブルート CA」の「JCAN Sub Root CA0 ※SHA1 対応」をタップします。



- ④ **インストール** をタップします。



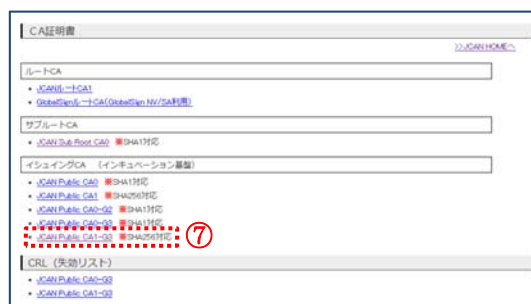
- ⑤ さらに **インストール** をタップし、インストールウィザードの指示に従って進めます。



- ⑥ パスコードを入力し、**完了** をタップします。



- ⑦ 上記③の画面に戻り、同じ手順で「JCAN Public CA1-G3」をインストールします。「**イシューイング CA (インキュベーション基盤)**」の「**JCAN Public CA1-G3 ※SHA256 対応**」をタップします。



3枚の証明書がインストールされていることを確認します。

確認

- ① 設定アイコン をタップします。



- ② [一般] ⇒ [プロファイル] をタップして、3つの証明書があることを確認します。

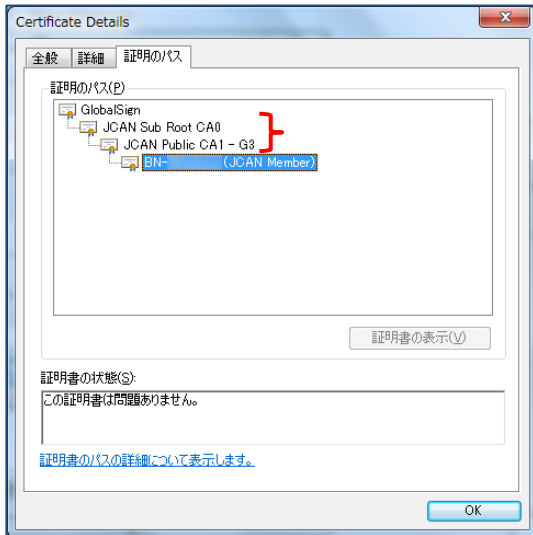


- ③ 自分の証明書をタップして、「信頼されています」と表示されていることを確認します。



以上でiOSへのインストールは終了です。
証明書を利用するアプリケーション側で関連付けをしてください。

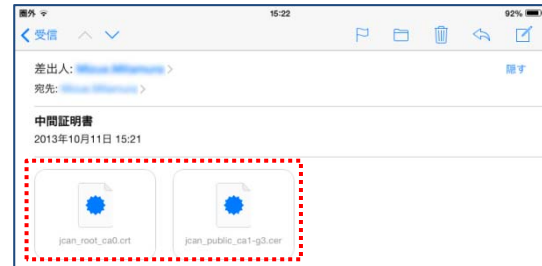
中間証明書のインストールについて



iOS では中間証明書は自動的にインストールされません。そのため、手でインストールする必要があります。

スマートフォンやタブレットから中間証明書をダウンロードするためのアドレスを入力するのが大変な場合は、予めパソコンでダウンロードして、メールに添付する方法もあります。

メールに添付した場合は以下のようにになりますので、アイコンをタップするだけで中間証明書をインストールすることができます。



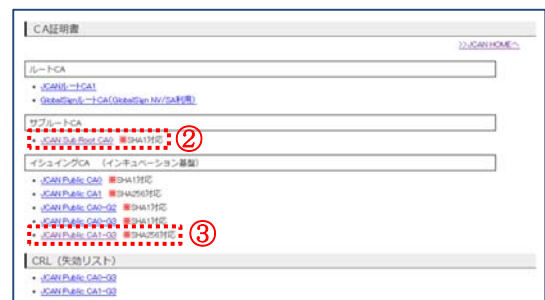
JCANトップページから中間証明書をダウンロードする方法

- ① JCAN トップページの「JCAN リポジトリ」をクリックします。

<http://www.jipdec.or.jp/project/anshinkan/jcan/>



- ② 画面をスクロールして「CA 証明書」の「サブルートCA」の「JCAN Sub Root CA0 ※SHA1 対応」をクリックして、任意の場所に保存します。



- ③ 「イシューング CA (インキュベーション基盤)」の「JCAN Public CA1-G3 ※SHA256 対応」をクリックして、任意の場所に保存します。

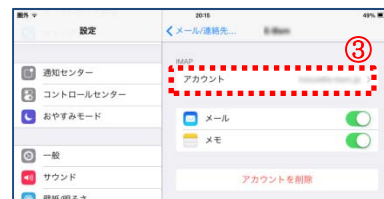
- ① iOS で設定アイコンをタップします。



- ② 「メール/連絡先/カレンダー」の「アカウント」で証明書に対応するメールアカウントをタップします。



- ③ 「アカウント」をタップします。



- ④ 「詳細」をタップします。



- ⑤ 「S/MIME」項目の「S/MIME」を「オン」にします。
ここで設定した内容はすべてのメッセージに適用され、メッセージごとに設定はありません。

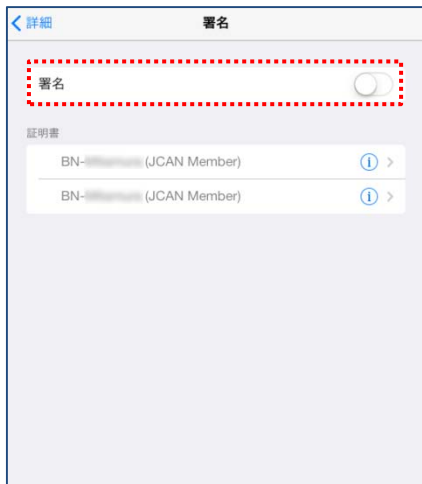


※ 「はい」にすると送信するメールに署名や暗号化します。

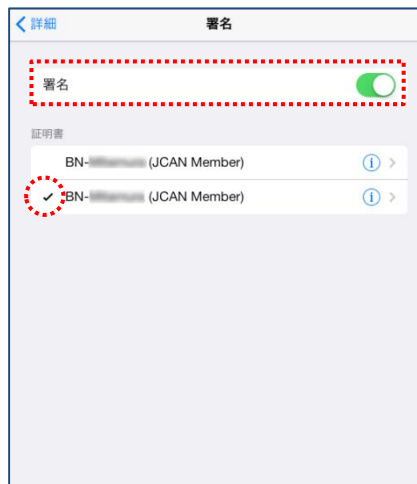
- ⑥ 「署名」「暗号化」それぞれの「いいえ」をタップして設定します。

○をタップするとオンとオフを切り替えることができます。

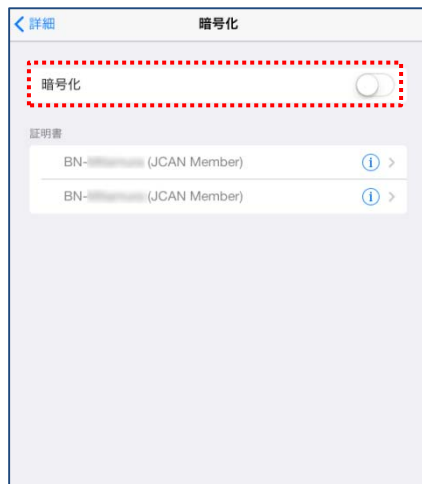
「署名」が「オフ」の場合



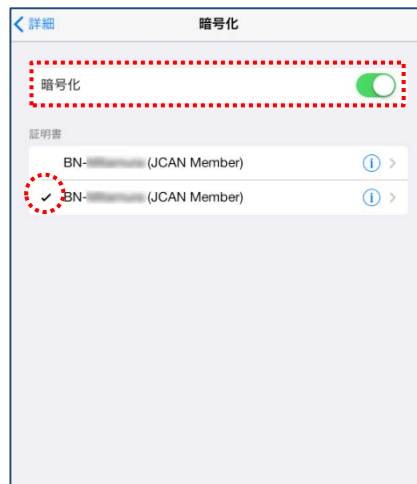
署名が「オン」の場合



「暗号化」が「オフ」の場合



「暗号化」が「オン」の場合



また、 ⓘ をタップすると選択した証明書が信頼されているかどうか確認できます。

信頼されている場合



信頼されていない場合

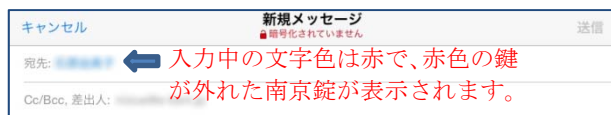
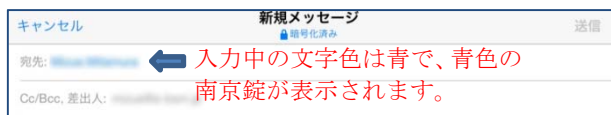


上記画面で詳細の > をタップしていくと証明書の内容を確認できます。



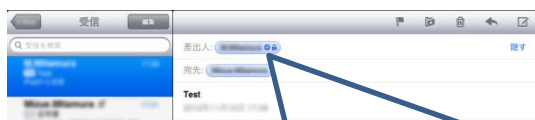
新規メッセージ作成の例

設定で S/MIME を「オン」にして、「署名」「暗号化」を「はい」で作成した新規メッセージの例。



受信したメールの例

<iOS で受信したメッセージの例>



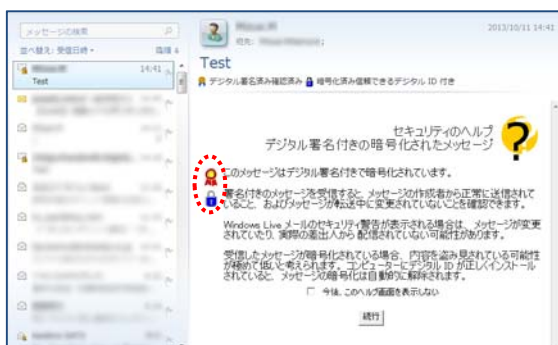
署名
暗号化

差出人をタップすると、署名付きで暗号化済みであることが確認できます。

差出人の色が以下のように赤色になっている場合は、なんらかの問題がある場合です。 > をタップしてその理由を確認してください。

差出人: [Red Name] ? >

<Windows Live Mail で受信した場合>



<Thunderbird で受信した場合>

